

令和2年8月27日

新型コロナウイルス感染症対策本部

新型コロナウイルス感染症に関する独自支援策等と
感染症に関する取組状況について【第6報】

本市では、新型コロナウイルス感染症による、市民生活や地域経済への影響を最小限に食い止めるため、感染症対策を実施するとともに、市独自の支援策などによる市民・事業者への支援や、コロナ禍における新たな日常生活の定着に取り組んでいます。

1 新型コロナウイルス感染症に係る独自支援策等

元気な君津を取り戻すために、国の第2次地方創生臨時交付金（498,800 千円）等を活用し、新型コロナウイルス感染防止対策に万全を期しながら、暮らしと地域経済の立て直しを図り、「Ⅰ 感染防止対策」、「Ⅱ 生活・事業継続支援等」、「Ⅲ 社会的環境整備」の『3つの施策』を速やかに執り行います。これに対応するため、総額5億5,054万6千円の補正予算を編成しました。

<補正予算の内訳>

- ・補正予算(第6号) 3億1,168万円 (8月19日専決処分)
- ・補正予算(第7号) 2億3,886万6千円 (令和2年君津市議会第3回定例会に提案予定)

<主な事業>

Ⅰ 感染防止対策 : 市民・事業者等を感染から守る取組

- (1) 中小企業等感染防止対策事業 47,078千円
- (2) 放課後児童健全育成事業 32,577千円

Ⅱ 生活・事業継続支援等 : 市民生活を支え地域経済活動を活性化する取組

- (1) 中小企業等事業継続支援事業 10,288千円
- (2) いきいき高齢者外出支援事業 38,830千円

Ⅲ 社会的環境整備 : 感染症に対応した新しい社会環境を整備する取組

- (1) 中小企業テレワーク導入支援補助金 4,000千円
- (2) ICT学習環境整備事業 14,920千円

※事業の詳細やその他の事業等は別紙一覧表のとおり

2 特別定額給付金の給付状況（8月25日現在）

8月11日をもって申請受付を終了し、対象となる39,200世帯のうち39,021世帯から申請があり、一部の現金給付の方を除いて、おおむね給付を完了しました。

(1) 給付実績	給付率（人数）	99.7%
	給付済み件数	39,004件
	給付済み金額	83億3,970万円

(2) 未申請者への対応

- ・6月および7月に申請勧奨通知を送付
- ・7月中旬に外国人および75歳以上の単身世帯等の自宅訪問
- ・施設入所中の高齢者および障害者には、施設や親族等を通じて個別対応
- ・民間企業の独身寮等に申請期限を周知するためポスターを掲示 など

3 感染症に関する本市の取組状況

(1) 市内における感染者の発生状況

○感染者数 14名（8月26日現在）

(2) 対策本部等の開催状況等（7月21日以降）

内 容	開 催 日	備 考
第20回感染症対策本部会議	7月23日	新型コロナウイルス感染者の発生について

(3) 市民・事業者等への周知・啓発

- ・千葉県が講じる感染対策の徹底の周知及び協力の呼びかけ
 - ・「新しい生活様式」の定着に向けた周知
 - ・「三つの密」がある集まりの自粛の周知、接触機会低減の呼びかけ
 - ・接触確認アプリ COCOA のダウンロードの呼びかけ
- 〔周知方法〕 ホームページ、市民メール、広報きみつ、LINE、Twitter
公共施設への掲示等

(4) 手指消毒液の設置と啓発チラシの貼付

市本庁舎（各階）をはじめ、市内全ての公共施設やコミュニティバス等で実施

(5) イベント・行事・会議等の取扱いについて

○市が主催又は共催する会議・イベント等については、千葉県の方針を受け、適切な感染防止策を実施することとし、対応が困難な場合は、延期、中止、オンライン開催等を検討する。

○主な感染防止策：参加人数の制限、席配置の工夫、手指消毒設備の設置、喉チケット・マスク着用の徹底、身体的距離（2m）の確保など

(6) 地域外来・検査センター（PCR検査センター）の設置

新型コロナウイルス感染症の検査体制を強化するため、令和2年8月20日、君津郡市広域市町村圏事務組合が地域外来・検査センター（運営：君津木更津医師会）を設置。

4 今後の対応について

本市においても感染者数が増加傾向にあることから、市民に対して、引き続き正確でわかりやすい情報提供を行うとともに、「新しい生活様式」が定着するように周知してまいります。

国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等を活用し編成した補正予算により、市民の暮らしと地域経済の立て直しを一刻も早く実現させ、元気な君津を取り戻せるよう全力で取り組んでまいります。

【本件に関する問い合わせ先】

新型コロナウイルス感染症対策本部事務局
（君津市保健福祉部健康づくり課） 担当：塚越
電話：0439-57-2230 FAX：0439-57-2234
メール：kenkou@city.kimitsu.lg.jp

第2次地方創生
臨時交付金等を活用

元気な君津を取り戻すために

国の第2次地方創生臨時交付金(498,800千円)等を活用し、新型コロナウイルス感染防止対策に万全を期しながら、暮らしと地域経済の立て直しを図り、元気な君津を取り戻すため、以下の『3つの施策』を速やかに執り行う。

I 感染防止
対策II 生活・事業
継続支援等III 社会的
環境整備元気な
君津

主な事業：事業費 550,546千円

○ 地方創生臨時交付金活用予定事業

☆ 国・県の補助金等活用予定事業

※ 事業予算を専決処分

I 感染防止対策：市民・事業者等を感染から守る取組 370,900千円

- | | | | | |
|----------------------------|---|-----------------|----------------|-----------------|
| ①公共施設等から 感染者を出さない | ⇒ | ○☆衛生用品・備品等購入※ | ○音声案内ダイヤル運営費※ | ○トイレ手洗い等自動水栓化等※ |
| | | ○消防団感染防止対策事業※ | ○本庁舎改修事業 | ○君津市民文化ホール改修事業 |
| ②事業者等の 感染防止対策を支援する | ⇒ | ○中小企業等感染防止対策事業※ | ○公共交通感染防止対策事業※ | |
| | | ☆民間保育園運営費補助金※ | ☆放課後児童健全育成事業※ | ○君津中央病院負担金 |
| ③自然災害と感染症の 複合災害に備える | ⇒ | ○非常災害時用備蓄品購入事業※ | | |

II 生活・事業継続支援等：市民生活を支え地域経済活動を活性化する取組 147,207千円

- | | | | |
|---------------------------------|---|----------------------|-------------------|
| ① 高齢者の日常生活 を守る | ⇒ | ○いきいき高齢者外出支援事業 | |
| ②生活困窮者等の 生活を支援する | ⇒ | ☆生活困窮者等自立相談支援事業※ | ○修学旅行のキャンセル料等支援事業 |
| ③中小企業、社会福祉施設等の 事業継続を支援する | ⇒ | ○地域ポータルサイトを通じた消費喚起事業 | ○観光協会育成補助金 |
| | | ○中小企業等事業継続支援事業 | ○社会福祉施設等事業継続支援事業 |
| | | ○特急君鴨ライナー実証運行支援事業 | |

III 社会的環境整備：感染症に対応した新しい社会環境を整備する取組 32,439千円

- | | | | |
|------------------------------|---|---|------------|
| ① テレワーク の取組を支援する | ⇒ | ○中小企業テレワーク導入支援補助金 | |
| ② 新たな時代に相応しい教育 の実現を図る | ⇒ | ○☆ICT学習環境整備事業(モバイルルータ購入等※・Wi-Fi環境整備補助金) | ○ICT活用推進事業 |
| ③ 市役所のIT化等 を推進する | ⇒ | ○証明書等発行手数料キャッシュレス決済の導入 | |

I 感染防止対策 : 市民・事業者等を感染から守る取組

370,900千円

事業名 及び 概要

事業費 千円

備考

① 公共施設等から**感染者を出さない**

169,612

衛生用品・備品等購入

マスクや消毒液、非接触型体温計、ペーパータオル、サーマルカメラ等を購入する。

59,660

専決

○☆

音声案内ダイヤル運営費

新型コロナウイルス感染症に関する問い合わせを、スムーズに適切な担当課につなげるため、音声案内ダイヤル(フリーダイヤル)を導入する。

2,827

専決

○

トイレ手洗い等自動水栓化等

小・中学校や公民館、市庁舎など公共施設のトイレの手洗い等を自動水栓式または、レバー式に交換する。

73,036

専決

○

消防団感染防止対策事業消耗品を購入し、消防団へ配備する。
(マスク、ディスポグローブ、ゴーグル、シールド付きヘルメット、消毒液、簡易防護服)

3,905

専決

○

本庁舎改修事業

市庁舎トイレの照明を人感センサー付きLED照明に改修するとともに、和式トイレを洋式化(各階男女1箇所ずつ)する。

20,196

○

君津市民文化ホール改修事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止策として、中ホール空調機コイル等を修繕する。

9,988

○

② **事業者等の感染防止対策を支援する**

154,506

中小企業等感染防止対策事業市内に店舗や事業所を持つ事業者が新しい生活様式に対応し、安全安心な空間を提供できるよう、マスクや消毒液、パーテーション等の衛生用品の購入に係る経費を補助する。
補助率:3/4 上限額:10万円 ※客室数が10部屋以上の宿泊業者は30万円

47,078

専決

○

I 感染防止対策 : 市民・事業者等を感染から守る取組

370,900千円

事業名 及び 概要

事業費 千円

備考

② 事業者の感染防止対策を支援する

公共交通感染防止対策事業

消耗品を購入し、公共交通事業者へ配布等を行う。(マスク、消毒液、ノータッチ式ディスペンサー等)

2,548

専決

○

民間保育園運営費補助金

民間の保育園が実施する、新型コロナウイルス感染症対策に係る経費に対し、補助を行う。

22,677

専決

☆

放課後児童健全育成事業

新型コロナウイルス感染症の影響による小学校の臨時休業により、平日午前中から開所した経費、利用自粛要請に伴う日割り利用料の返還経費及び感染拡大防止を図る経費に対し補助を行う。

32,577

専決

☆

君津中央病院負担金

新型コロナウイルス感染症の患者受入れのための病床確保、感染症治療に係る診療材料の購入、院内での感染拡大防止のための取組等を支援するため、構成4市で負担金を増額する。

49,626

○

③ 自然災害と感染症の複合災害に備える

46,782

非常災害時用備蓄品購入事業

避難所開設時における感染拡大防止のため、非接触型体温計やフェイスシールド、換気用大型扇風機、間仕切り・マット、サーマルカメラなどを購入する。

46,782

専決

○

Ⅱ 生活・事業継続支援等 : 市民生活を支え地域経済活動を活性化する取組 147,207千円

事業名 及び 概要	事業費 千円	備考	
① 高齢者の日常生活を守る	38,830		
いきいき高齢者外出支援事業 75歳以上の高齢者に対し、通院や買い物等の最低限必要な外出における移動手段の確保と、新型コロナウイルス感染症の感染リスクの低減を図るため、タクシー等で利用可能な共通利用券を交付する。 ・申請者に100円券を60枚交付(6,000円相当)	38,830		○
② 生活困窮者等の生活を支援する	11,344		
生活困窮者等自立相談支援事業 新型コロナウイルス感染症の影響で、収入の減少等により生活に困窮される方への支援を強化するため、「生活自立支援センターきみつ」の職員を1名増員する。また、住居確保給付金の申請数の増加に対応するため、住居確保給付金を増額する。	8,670	専決	☆
修学旅行のキャンセル料等支援事業 新型コロナウイルス感染症の影響により、修学旅行の中止等に伴い発生した経費が、保護者の負担とならないよう支援する。 対象金額:キャンセル料等相当額	2,674		○
③ 中小企業、社会福祉施設等の事業継続を支援する	97,033		
地域ポータルサイトを通じた消費喚起事業 市内の消費喚起を促すとともに新型コロナウイルス感染症に影響されにくいITを通じた集客・収益構造への転換を促すため、君津商工会議所に委託し、ポータルサイト「きみなび」により、クーポンの発行を行う。	33,000		○
観光協会育成補助金 県の観光キャンペーンと連携し、市内宿泊施設を利用した旅行者に対し市の特産品を送付するため、観光協会が実施する事業の一部を補助する。	18,080		○

Ⅱ 生活・事業継続支援等 : 市民生活を支え地域経済活動を活性化する取組 147,207千円

事業名 及び 概要

事業費 千円

備考

③ 中小企業、社会福祉施設等の事業継続を支援する

中小企業等事業継続支援事業

新型コロナウイルス感染症による経済活動の休止及び縮小の影響を受けている中小企業等を支援する本事業について、支援の対象を農業者まで広げ、また、対象要件の一つである売上高の減少率を緩和する。 ※5月専決での予算措置分

10,288

○

社会福祉施設等事業継続支援事業

新型コロナウイルス感染症のリスクが高い業種である医療機関や社会福祉施設等に対し、新しい生活様式を取り入れながらの経済活動の中でサービスが継続的に提供されるよう、支援金を交付する。

27,705

○

特急君鴨ライナー実証運行支援事業

新型コロナウイルス感染症の影響により、実証運行の効果を十分に把握できなかったことから、市民が安心して病院へ通えるなどの実証運行結果の再取得のため、期間の延長に係る経費を支援する。

7,960

○

Ⅲ 社会的環境整備 : 感染症に対応した新しい社会環境を整備する取組

32,439千円

事業名 及び 概要

事業費 千円

備考

① テレワークの取組を支援する

4,000

中小企業テレワーク導入支援補助金

職場における三密を避けるため、市内の中小企業がテレワークを導入する際にかかる機器やソフトウェア等の費用を補助する。 ・2/3補助(上限40万円)

4,000

○

② 新たな時代に相応しい教育の実現を図る

17,013

ICT学習環境整備事業(モバイルルータ購入等)

新型コロナウイルス感染症等による学校の臨時休業等の緊急時においても、ICTを活用し、家庭で学習を継続できるようにモバイルルータを整備する。

11,920

専決

○☆

ICT学習環境整備事業(Wi-Fi環境整備補助金)

ICTを活用し家庭で学習を継続できる環境を整備するため、各家庭においてWi-Fi環境を整備する費用を補助する。

・1世帯当たり最大10千円

3,000

○

ICT活用推進事業

児童・生徒1人1台の端末を一斉に導入することに伴い、通信回線を増強する。また、コンピュータ室の端末にテレビ会議システムソフトを導入し、オンライン会議等で活用する。

2,093

○

③ 市役所のIT化等を推進する

11,426

証明書等発行手数料キャッシュレス決済の導入

証明書等発行手数料のキャッシュレス決済を導入する。

・全6か所(市民課、納税課、各行政センター)

11,426

○